

“届けよう、服のチカラ”

私たちは、授業で世界の難民の子どもたちが苦しんでいることを知り、子どもたちに何かできることはないかと思い、“届けよう、服のチカラ”プロジェクトに取り組んでいます。この“届けよう、服のチカラ”プロジェクトとは、ユニクロ、ジーユーがUNHCR（国連難民高等弁務官事務所）と協力して、**着なくなった子ども服を回収し世界の難民の子どもたちに届ける活動**です。2022年末時点の難民の数は、

1億840万人で日本の人口の8割以上にあたります。その約半数近くが子どもたちで、服が慢性的に不足しています。私たちは本当に服を必要としている難民の子どもたちに1着でも多くの服を届けたいと思っています。回収した服は私たち（城南高校）で仕分け、UNHCRを通して難民キャンプなどで暮らす難民の方々に届けられます。ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。

服を回収するにあたっての注意事項

1. サイズはベビー服から160cmまでの**子ども服のみ**です。
（大人Sサイズは対象外です）
2. 季節は問いません。ユニクロ、ジーユー以外の他社製品も可能です。
3. 直接肌に触れる下着や靴下、帽子、靴などは衛生面の観点から回収しておりません。
4. マフラー、ベルトなどの小物類は回収しておりません。
5. 迷彩、武器、ドクロ、血液の柄のものは難民の子どもたちの辛い経験を思い出させる可能性があるため、避けてください。
6. 汚れた服は回収しておりません。必要としている人に再度着ていただくことを目的としているので、着られる状態のものを、**必ず洗濯した状態**にしてください。
7. ユニフォームや体操着は綺麗に洗濯していただいたもの、かつ子ども服であれば回収可能です。（ゼッケン等大きく名前が記されている場合は可能であれば外してください）



回収場所：社会福祉協議会1階においてある回収箱に入れてください

回収期間：10月2日（月）～10月25日（水）までです